

# 地域密着型金融の取組み状況

(取組み期間:平成29年4月～平成30年3月)

 新湊信用金庫

## 【地域密着型金融推進への取組みについて】

- 新湊信用金庫では、これまでも地域に密着した金融活動を経営の基本方針として取り組んで参りました。引続き、地域活性化に少しでも貢献することを目標に、本取組みを恒久的に推進してまいります。
- 今回、本取組みの基本方針とそれに基づく平成29年度中の具体的な取組み内容、成果を取り纏めましたのでご報告申し上げます。
- 当金庫としては、本取組みを引続き積極的に推進するとともに、地域活性化に少しでも貢献できるよう努めて参りますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

## 【平成29年度の取組みと成果】

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### ① 創業・新事業への取組み

- 実現可能性の高い創業・新事業に関する案件の発掘と実現化への支援や資金面でのバックアップによる取引先企業の新事業展開などの支援を行います。
- 射水市内で創業される方もしくは新たな事業を開始される方を全面的にバックアップする取組みを強化するとともに、地域における金融機関としての役割を明確化させ、当金庫として積極的に地方創生に関与していきます。

	具体的な取組み内容	成 果
創業・新事業支援への取組み	<p>○各店に配置した「創業・新事業支援担当者」による案件の発掘と融資支援</p> <p>○金融機関として、地域における当金庫の役割を明確化させ、地域の活性化等に積極的に関与すべく、地方創生ローンを発売</p>	<p>○【創業先への融資】 10件（融資金額 130百万円）</p> <p>○【新事業への融資】 1件（融資金額 6百万円）</p> <p>※創業・新事業を実現していない先は8先（平成30年3月末現在）ありますが、引続き当金庫よりの確な支援を行い、創業・新事業者を全面的にバックアップしていきます。</p> <p>○【地方創生ローン実績】 1先（融資金額 3百万円）</p>

## 【平成29年度の取組みと成果】

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### ② 経営改善支援への取組み

- ビジネス・マッチングやシニア人材マッチング交流会等の機会を提供し、販路拡大や売上増進ならびに様々な経営課題解決につながるよう取引先の事業活動を側面から支援します。
- コンサルティング機能を積極的に発揮し、外部専門家や認定支援機関との連携により、中小企業等の経営改善、事業再生の取組みを支援します。
- 中小企業・小規模事業者が、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援する平成29年度補正事業「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業」についての個別相談会を開催しました。

	具体的な取組み内容	成 果
経営改善支援への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ビジネスマッチングやシニア人材マッチング交流会等の機会提供による取引先企業の販路拡大や経営課題解決等への支援</li> <li>○平成30年度 信金中央金庫優待カタログへの商品エントリー支援</li> <li>○全国にある信用金庫の取引先事業者に対し、当金庫営業区域内で事業を行っている事業者を紹介支援</li> <li>○外部機関・外部専門家との連携による中小企業等の経営改善、事業再生の取組みを支援</li> <li>○平成29年度補正事業 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業についての個別相談会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2017」に当金庫のお取引先4先の出展をいただきました。 商談件数 32件 成約件数 7件（成約見込み含む）</li> <li>○シニア人材マッチング交流会に当金庫のお取引先2先の参加をいただきましたが、誠に残念ながらマッチングが成功したお取引先はありませんでした。</li> <li>○優待カタログへのエントリーは、7先の9商品（平成30年度に掲載する為のエントリー）</li> <li>○北陸管内の信用金庫取引先事業者からの要請に対し、当金庫営業区域内で事業を行っている5先の事業者を紹介しました。</li> <li>○ミラサポ活用回数 5先に対し7回 富山県よろず支援拠点 2先に対し2回</li> <li>○ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業個別相談会に、5社の事業者が参加致しました。</li> </ul>

	具体的な取組み内容	成 果
事業再生への取組み	<p>○当金庫が、事業再生支援先として選定した事業者に対し、外部機関（外部専門家含む）との連携を強化するなどし、事業再生（ランクアップ）へ向け全面的にバックアップ</p> <p>○経営改善の取組みを必要とする事業者に対し、経営改善計画（早期経営改善計画含む）の策定を支援。事業者の経営改善・生産性向上の取組みを促進</p>	<p>○平成29年度事業再生支援先として当金庫が選定したい事業者は16先。その内、1先の業況・業績が回復。事業も軌道に乗ったとの当金庫見解の下、ランクアップを実現致しました。</p> <p>○平成29年度において、富山県中小企業再生支援協議会へ持込みした案件はありませんでした。</p> <p>○平成29年度、経営改善支援センターへ持込み・支援した先は、4先（全て早期経営改善計画書／外部専門家と連携）ありました。</p> <p>※早期経営改善計画書とは、中小企業庁が平成29年5月29日から開始した事業で、資金繰り管理や採算管理等の早期の経営改善を支援する為に策定する計画書です。</p> <p>【早期経営改善計画書のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①自己の経営の見直しによる経営課題の発見や分析が可能</li> <li>②資金繰りの把握が容易になる</li> <li>③事業の将来像について金融機関に知ってもらう 等</li> </ul>

## 【平成29年度の取組みと成果】

### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

#### ①担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

担保・保証に必要以上に依存することなく、企業の事業内容や成長可能性等を適切に評価し、融資や助言等を通じて企業の成長支援に努めます。

#### ②企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

企業への円滑な融資対応能力向上を目指して、目利き力等のスキルアップを図るために外部研修派遣、通信講座受講、庫内研修を行い、お取引先企業の支援や経営改善指導を的確に行える人材の育成に努めます。

#### ③貸付条件の変更等の適切な対応

中小企業金融円滑化法は終了いたしました。その後も対応方針は何ら変わりなく、お客さまからのお借入に関する相談、お申込みについて真摯な対応に努めております。



	具体的な取組み内容	成 果
担保 ない・ 融資 等に 過度 に依 存 し ない 融 資 等 へ の 取 組 み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○動産・債権譲渡担保融資や資本金借入金を活用し、新規融資の促進を図ります。</li> <li>○事業性融資商品 “ハイパーサポートローン”の発売</li> <li>○財務制限条項活用融資</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成29年度は、動産・債権譲渡担保融資(売電債権譲渡担保契約含む)の実績はありませんでした。</li> <li>※今後とも担保・保証に過度に依存しない融資等の取組みを推進すべく、積極的に動産・債権譲渡担保融資、ABL等を活用する事を検討致します。</li> <li>○ハイパーサポートローン(平成29年度実績) 4件 55百万円(内、当金庫プロパ分27.5百万円)</li> <li>○財務制限条項活用融資(平成29年度実績) 1件 100百万円(シンジケートローン)</li> <li>※今後も大口の資金需要に対応すべく、積極的にシンジケートローンを活用する事を検討致します。</li> </ul>



## **【平成29年度の取組みと成果】**

### **3. 地域の情報収集を活用した持続可能な地域経済への貢献**

#### **①地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた取組み**

プロジェクトファイナンス案件に対し、地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携するとともに、将来の成長可能性（持続的な成長等）を視野に入れ、事業の育成・支援に積極的に取組みます。

#### **②地域活性化につながる多様なサービスの提供への取組み**

地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携し、地域の賑わい創出実現に向けた仕組みを構築するとともに、多様なサービスを提供するなどし、地方創生の一助となる取組みを強化致します。

	具体的な取組み内容	成 果
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた取組み</p>	<p>○プロジェクトファイナンス案件に対し、地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携するとともに、将来の成長可能性(持続的な成長等)を視野に入れ、事業の育成・支援に積極的に取り組む</p> <p>○地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携し、地域の賑わい創出実現に向けた仕組みを構築するとともに、多様なサービスを提供するなどし、地方創生の一助となる取組みを強化</p>	<p>○平成29年度、左記の内容について成果はありませんでした。</p> <p>※当金庫としては引き続き地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と全面的に連携し、地域全体の活性化が実現するような取組みに対し、積極的に関与していきます。</p>